

佐野市立〇〇〇〇学校保護者 様

佐野市小中義務教育学校PTA連絡協議会長
佐野市教育委員会教育長
佐野市立小・中学校長会長
佐野市立〇〇〇〇学校長
佐野警察署長

山越智行
津布久貞夫
野城久雄
〇〇〇〇
神山政明

佐野市の子供たちを守り、育てるために、 **スマートフォン・携帯電話等**の利用のルールとマナーについて 家庭でしっかりと話し合ひましょう。



スマートフォンや携帯電話、ゲーム機等を使った不適切なインターネットの利用により、SNS上のいじめ、個人情報の流出、不適切な写真や動画の投稿、性犯罪被害、ネット依存、ゲーム依存、生活習慣の乱れ等の問題が生じています。

これらの危険から子供たちを守るため、以下の点について、御理解と御協力をお願いします。

ネットトラブルの危険から子供たちを守るために、 保護者ができる5つのポイント

- 1 **家庭のルール**を子供と一緒に作りましょう。
- 2 率先して**マナー**を守り、**よい手本**になりましょう。
- 3 **フィルタリング**や**時間管理**等の**ペアレンタルコントロール**で**安全な利用環境**を整えましょう。
- 4 子供の**利用状況**を確認しましょう。
- 5 **家庭で作ったルール**が守られているか、**確認**しましょう。

※ フィルタリング…インターネットで閲覧できる内容を制限すること

※ ペアレンタルコントロール…子供の安全のために保護者がネット利用環境を整えてあげること

★スマートフォンや携帯電話等は「保護者」が購入して、子供に貸与するものです。

契約者は「保護者」

子供を守る主体は「保護者」

こんなことはありませんか？『メッセージアプリでの悪口・仲間外れ』

うっかり「？」をつけ忘れたために



Aさんは仲良しグループのトーク画面で、メッセージの最後に「？」をつけ忘れたまま送信してしまったことに気が付かず、すぐにお風呂に入ってしまった。

一方的にグループから外されてしまった



お風呂上りにスマホを見ると、「ひどい！」などのメッセージが。誤解を解こうとしても、反応なし。Aさん以外のメンバーは別グループを作り、Aさんを外したのです。

◆ グループトークに起因する“いじめ”もパターンはさまざま

大人の目が届かない状況下のスマホやタブレット端末の利用で問題となっているのが、“SNS いじめ”です。

これまでの、一人の子を多数で追い詰める、発言を無視する、いじめ・嫌がらせのネタとなる写真や動画を共有する、グループから外す（または新たなグループを作り会話を移動）などに加え、**「ステメ※」を悪用した嫌がらせも起きています。**メンバー以外には読むことができないグループトークや誰宛かを一切書かない悪口ステメは、いずれも人目につきにくく発見が遅れがちです。

※ ステータスメッセージの略で、メッセージアプリのプロフィール欄に書ける一言メッセージのこと。ステメを使いたいじめやトラブルが増えている。

◇ トラブルを防止するために…



→**保護者等が日々の様子や会話から変化・違和感を察することが早期発見・解決の鍵になります。**

気になった画面はスクリーンショット等に残しておくようにしましょう。

アドバイス

友達との関わりが大事な時期だから、同調圧力が働いてしまうことも。思いやりの心を育てるとともに、相談してもらえる関係性を保ちましょう。

児童生徒の
みなさんへ

参考資料：総務省「インターネットトラブル事例集（2021年版）」

インターネットにつなぐとき守ってほしいこと

1 パスワードは友達にもヒミツ



家の鍵と同じで、盗まれるとパソコンに侵入されて悪用されます。誕生日など簡単に分かるのはダメ。できるだけ長く複雑なパスワードにしてヒミツの場所に保管するか、家族や先生などに相談しましょう。

2 困ったら家族や先生などに相談しよう

相談することは悪いことではありません。ルールや約束を守っていても、悪い人が狙ってくることもあります。困ったら一人で悩んだりそのままにしたりせず、家族や先生などに、まずは相談しましょう。



参考資料：文部科学省「インターネットにつなぐとき 守ってほしい、大切なこと」